

流れよわが涙 黄昏の調べ

古代ギリシャ・ローマの表情豊かで人間味あふれる芸術をヨーロッパ近代によみがえらせたのがルネサンス（再生）です。そんなルネサンス時代の音楽を生きた音として現代によみがえらせ古の世界に思いをはせるとともに、21世紀に生きる私たちも先人たちの芸術を取り入れ新しい世界を生み出していく、そんな過去と現代を繋ぐコンサートです。

岩田明子（ソプラノ）

西谷奈菜（ソプラノ）

岩田耕作（リュート／ルネサンスギター／オッタヴィーノ）

下川れいこ（オッタヴィーノスピネット）

J. ダウランド 流れよわが涙 (Flow my tears)

W. バード 鐘 (The bells)

A. ヴィラールト いまだかつて近くにいたでしょうか (A quand'a quand'havea una vicina)

岩田耕作 たれかおもはむ（たれかおもわん）（詞：島崎藤村）

2021年12月19日（日） 17時（開演） 16時40分（開場）

松本記念音楽迎賓館 A ホール（東京都世田谷区岡本 2-32-15）

TEL: 03-3709-5951

<http://ongakugeihinkan.jp/access/>

入場料:3000円

予約／お問い合わせ ハルモニー・セレスト（岩田）

Tel:090-9472-3147 E-mail:harmonieceleste@icloud.com

ホームページ <http://h-celeste.jp>

主催：ハルモニー・セレスト

後援：日本チェンバロ協会

ルネサンス・リュート



ルネサンス・ギター



オッタヴィーノ



岩田 耕作

6歳のときに失明。ブリュッセル王立音楽院にてチェンバロと室内楽のブルミエ・プリ、ストラスブール音楽院にてチェンバロと作曲法の金賞を受賞。チェンバロを小林道夫、橋本ひろ、アリーン・ジルヴェライヒチェンバロとオルガンをロベール・コーネン、バス・コンティニューオとオルガンをマルタン・ジェステール、作曲法をオディール・シャルベマルク・アンドシの各氏に師事。

岩田 明子

ミュールーズ音楽院にて声楽の金賞、メッツ音楽院にてバロック声楽の金賞を受賞。声楽をフランス・ジェゼール、バロック声楽をミシェル・ルドワ、モニク・ザネッティルネサンス声楽をブルノー・ポテールの各氏に師事。

西谷 奈菜

広島大学大学院音楽文化教育学声楽専攻修了。バロック～古典派宗教曲・オペラを主なレパートリーとし、オペラ「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル等で出演。2017年より拠点を東京に移し活躍中。声楽を松永光紗、枝川一也、宍藤由華、波多野睦美の各氏に師事。

下川れいこ

古楽器チェンバロとピアノの魅力の交差を探究する鍵盤奏者。チェンバロを岩田耕作、中川岳、平井み帆の諸氏に師事。CD「古楽アンサンブルとモダンピアノの響演」リリース。
www.reikopiano.com

*****お知らせ*****

岩田耕作氏による古楽セミナー開催

日時：2021年12月17日（金）10:00-18:00 会場：Space 415

（中野駅北口徒歩12分 <http://space415.info/>）

1日セミナー聴講料2000円（受講生は聴講無料）

●マスタークラス 午前10:00-14:50

1枠50分全5枠 受講曲：任意の曲（415/440Hz可）

受講料：1名8000円 アンサンブル2名各5000円 3名以上各4000円

チェンバロ奏者・古楽器奏者のみならず声楽家にも時代や言語ごとの

様式の違うルネサンス・バロック音楽の演奏解釈を丁寧に指導されます。

岩田耕作氏に伴奏をご希望の場合は別途相談。

●即興演奏入門講座 15:00-16:50

「ディヴィジョン&インプロヴィゼーション即興演奏入門」

受講料：3000円

募集楽器（415Hz）声楽・どの楽器でも参加可能。

●ルネサンスギター体験会 17:00-18:00

参加費：1000円（要予約・受講生&聴講生は無料）

セミナー主催：reikopiano企画 後援：日本チェンバロ協会

（セミナーお申込み）email:reikopianopr@gmail.com FAX:03-3536-8037

お申込みは、お名前・お電話番号・ご住所・参加希望クラス・楽器（声楽パート）・

ルネサンスギター体験会の参加有無を明記の上メール/FAXで送信ください。

マスタークラスは5枠まで先着順。聴講・ルネサンスギター体験会以外は受講料の事前お振込要。

キャンセル料は前日50%当日100%申し受けます。